## 【ビジネスセミナー】 ニッケル・セミナー(ニューカレドニア)

開催日:令和7年2月26日 場所:メリディアン・ホテル(ヌメア) 主催:CNRTEC/在フランス日本大使館/在ヌメア領事事務所 協力/参加企業・自治体:ニューカレドニア高等弁務官事務所、ニューカレドニア 自治政府、ニッケル関連企業、経済産業省、日本企業5社(オンライン参加を含む)

- ・「産業・エネルギー・重要金属:日本の課題と展望ニューカレドニアにとっての機会とは」と題するセミナーを開催。ニューカレドニアの政府高官やニッケル事業関係者約50名が出席。日本企業との意見交換の絶好の機会となった。
- ・ニューカレドニアには世界の埋蔵量の4分の1を占めるニッケル鉱山があり、ニッケル産業はニューカレドニアにとり最重要の外貨獲得手段である。
- ・経済産業省より、自動車産業の電気自動車転換の見通しを見据えたニッケルを含む鉱物 資源需要拡大の見通しについて説明。日本のニッケルを含む鉱物資源開発の政策支援 ツール、蓄電池戦略、サプライチェーンの強化やリサイクルの取り組みについて発表。
- ・日本企業関係者より、国際市場におけるニッケルの現状について発表。 2014年にインドネシアがニッケル鉱石輸出禁止措置を実施し、中国企業に よるインドネシアでのニッケル生産量が拡大したことにより、ニッケルが過 剰生産となっている現状を説明。
- ・本セミナーの後(3月26日)、日本へのニッケル輸出を今後10年継続するとのニューカレドニア自治政府の決定があった。

在ヌメア領事事務所



ニューカレドニア自治政府担当閣僚





セミナー会場の様子